



# 全教石狩札幌 三二通信

2016年3月21日(月) No.2

全石狩札幌教職員組合

(略称・全教石狩札幌)

電話 080-5839-0507(組合携帯)

011-762-2813(佐々木宅)

Fax 011-385-1514(神保宅)

組合メールアドレス

spring\_8ee737@yahoo.co.jp

ホームページ zen-is.xsrv.jp/

## 札幌教育委員会交渉行われる

学期末の慌ただしい中でしたが、3月18日に行う事が出来ました。組合側5人、教育委員会側が課長・係長など14人の参加でした。執行委員長の開会の挨拶の後、札幌教委から回答のあった内容に沿って再質問・意見を言って再度回答を発言してもらうと言う形で進めました。超過勤務・多忙化問題で、「休憩時間の超勤を割振り変更すべき」の主張に対し「通常勤務に関わっての制度なのでできない」「評価の時期の超勤を割振り変更すべき」、の主張に対し「今、現在の制度ではできない」との回答でした。「評価の時期の超勤実態を話して制度拡大を検討すべき」と主張しました。全国学力テスト問題で、「点数の結果公表はやめるべき」の主張に対し、「札幌は学力が低いから公表しないのではの電話があり、そうではないと言う事で今回の形の公表になっている。学校ごとにはしない、過度な競争にならないように思っている。授業改善の方向は、主張を踏まえている。」子どもの声を聞いていきたいと言う事で、学習などのついてのアンケート、を提示されたが、不十分な内容だった。教育をめぐる環境整備問題で、「学びのサポーターの時間数が増えるので、今後打ち合わせの時間もとりやすくなるはず」の回答。標準時数確保問題で、「教育委員会として時数を増やす指示は出していない」と回答。自衛隊の宣伝問題で、自衛隊法の資料を示しただけで「戦争の時学校がしたことをしないのが、戦後の教訓のはず、学校内で行わないようにしていくべき」と主張しました。学校統廃合問題で、「統合にあたり子どもたちの声は聞いている。先生方の声も検討委員会の校長からとその後の意見募集で聞いている」などの回答がありました。内容が多く1時間では深められない所が多かったのですが、今後の交渉につなげていきたいと思えます。



後打ち合わせの時間もとりやすくなるはず」の回答。標準時数確保問題で、「教育委員会として時数を増やす指示は出していない」と回答。自衛隊の宣伝問題で、自衛隊法の資料を示しただけで「戦争の時学校がしたことをしないのが、戦後の教訓のはず、学校内で行わないようにしていくべき」と主張しました。学校統廃合問題で、「統合にあたり子どもたちの声は聞いている。先生方の声も検討委員会の校長からとその後の意見募集で聞いている」などの回答がありました。内容が多く1時間では深められない所が多かったのですが、今後の交渉につなげていきたいと思えます。

## 被災者支援進級を祝う会

3月19日厚別区で被災者支援子どもクラブの「卒業・卒園・進級を祝う会」が行われました。子ども19人、大人スタッフ21人で盛り上がりました。道退教の先生のマジック・地域のアコーディオン奏者・バルーンアートも披露したピエロさん・地域の子どものよさこいソーランと盛りだくさんの出し物が続きました。今回が、子どもクラブ最後の取り組みと言う事で、地域の方から感謝の言葉もありました。「知らない土地



に来て、支えてくれる人、子どもの事を考えてくれる人がいることで、今までやってこれました。」「これからもスーパーなどで会ったら声をかけ合える人がいるという事が嬉しいです。」など、5年の被災経験者の大変さと子どもクラブの活動の意味の大きさを感じました。素敵な会になりました。



## 今後の日程

- 3月22日(火) 35人学級署名渡し
- 26日(土) 第1回本部執行委員会
- 4月2日(土) 第4回書記局会議
- 9日(土) 第5回書記局会議
- 22日(金) 第6回書記局会議
- 30日(土) 合同支部会議か(予定)
- 又は教職員の会との学習会(予定)

## 会計から

5月からの組合費を4月の給料で確定します。「教えてください文書」を発送しますので、返送をよろしくお願いいたします。号俸・給料・教員特別初任給調整額を調べてください。